

第1回 只見町道の駅検討委員会 ポストイット意見提起 集約結果

こうなってほしい			こうなってほしくない			どんな施設		
小タイトル	意見	提案者	小タイトル	意見	提案者	小タイトル	意見	提案者
町民	<ul style="list-style-type: none"> きれいで安心できる場所がいい 若い家族にたくさん来てほしい 町内外の人でにぎわってほしい いつでも気軽に立ち寄れる敷居の低い道の駅 対外的な情報発信の場として機能を持つことも大切であるが地元の町民に好かれる道の駅であってほしい 		地元の人がいけない	<ul style="list-style-type: none"> 只見らしさが感じられない 地元の人が使わない道の駅 		デザイン	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅にとられない間取りの検討 只見駅から道の駅まで屋根がある、地下道がある 雪室があるなら雪冷房やりませんか 	
町民・観光	<ul style="list-style-type: none"> イベントや業行事ごとの連携を考える 雪まつり、うまいもん祭りなど 		暗い	<ul style="list-style-type: none"> くらい、汚い、活気がない スタッフが楽しくなさそう 挨拶もない、元気のないスタッフのいる道の駅 		子どもの遊び場	<ul style="list-style-type: none"> 子どものアイディアを1つでも実現すること 遊具はともかくスペースが必要です 只見の雪を活かした遊具 町内の若い親子は冬の行き場に困っているのでも屋内の遊び場が欲しい。只見の木材で作るなど。 	
観光	<ul style="list-style-type: none"> 観光客と住民が接する機会 観光客は非日常体験、住民は伝統文化継承 それらをマッチングする場 町民も利用しやすい 町内観光の窓口 		魅力なし	<ul style="list-style-type: none"> どこでも売っているお土産を置いている どこにでもありそうな道の駅 一度行ったらもう行かなくてもよい所 トイレしか使わない道の駅 		農産物	<ul style="list-style-type: none"> 多種、多品目の作付け 只見雪を活かした直売所 	
子ども	<ul style="list-style-type: none"> 子ども、年配者、障害者も立ち寄り、過ごせる道の駅 子どもが遊べる 		騒音・ゴミ	<ul style="list-style-type: none"> 夜間、大型トラック等が駐車しないように 車中泊が増え、騒音・ゴミ問題 ゴミばかりたまる、ごみの多い場所になる 		加工所	<ul style="list-style-type: none"> 共同の加工所の整備 加工場のある道の駅 冬にできる加工施設 	
地場産	<ul style="list-style-type: none"> 地場産品を購入できる 自然素材を生かした只見町の新製品の紹介 旬のものがきちんと売られ、そこで食べられる道の駅 特産品の発信 		連携不足	<ul style="list-style-type: none"> 他の町内施設との連携が悪い 		水景	<ul style="list-style-type: none"> 水が豊かなイメージを持たれているので噴水と水遊び場を兼ねたスポットがあると楽しそう 	
冬利用	<ul style="list-style-type: none"> 冬場も活気ある施設 いかに冬に売れる野菜を作るか 冬期間地元の方々の楽しめる場としたい（子供たちの遊び場等） 冬場に客を呼び込む 只見駅から濡れないで道の駅に入れる 		コンセプトなし	<ul style="list-style-type: none"> 物販だけの道の駅 「道の駅」単体での基本構想 中途半端な規模の道の駅 他地域の産品を意味なく置く 		UD	<ul style="list-style-type: none"> デザイン・整備までUDを徹底する 	
雇用	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通じて雇用できる場所 子どもたちが憧れる仕事場 		値域の負担になる	<ul style="list-style-type: none"> 値域のお荷物になる（立地、経営的） 		らしさ	<ul style="list-style-type: none"> ここ（只見）まで来てどうしても見たいものがある物や風景 只見らしい体験、四季を通じてできる空間づくりをする 四季・季節に左右されない全天候型のビューポイント（撮影地） 	
特徴づけ	<ul style="list-style-type: none"> 目的地（話題）となる道の駅 ここでしかできない体験ができる 入ってテンションの上がる店内（品揃え、ディスプレイ） 県内35番目or唯一無二 頼りになる施設 只見線の人気撮影スポットになる道の駅 ユネスコエコパークが体現される道の駅 エコパークの紹介 国内10地域のエコパークと道の駅を介した連携、特産品 					連携	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅、まち湯、スキー場、キャンプ場と只見駅を連携して考える 只見町内の自然を生かした地域や人とのネットワーク 	
						運営	<ul style="list-style-type: none"> リサイクル、環境に配慮された施設運営主体 	
						ガイド	<ul style="list-style-type: none"> 自然をガイドする人間を。 	